

平成29年7月7日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズグループ
 代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
 (コード番号：8732 東証第一部)
 問合せ先 取締役 C F O 中西 典彦
 (TEL. 03-4540-3804)

平成29年6月次 月次概況（速報）のお知らせ

平成29年6月次の当社グループの月次概況（連結ベース）を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び外国為替取引預り証拠金は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成 28 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	572	559	529	473	468	738	551	401	525	362	562	563
外国為替取引高 (単位：百万通貨単位)	92,445	96,278	70,156	74,405	68,455	91,113	88,556	61,925	69,423	55,772	96,989	76,584
外国為替取引口座数 (単位：口座)	272,521	274,164	275,538	276,891	278,360	280,816	282,791	284,866	286,494	287,842	289,389	290,820
外国為替取引預り証拠金 (単位：百万円)	60,316	60,224	59,769	59,413	59,478	57,133	57,278	58,715	58,608	59,136	60,882	61,201
一般顧客	49,244	47,950	48,396	48,825	49,273	48,465	48,378	49,173	49,046	48,987	49,458	49,201
金融法人 (B to B)	11,072	12,274	11,373	10,588	10,205	8,668	8,900	9,541	9,562	10,148	11,423	12,000
マネバカード口座数 (単位：口座)	(平成 29 年 3 月分からの開示項目であるため非開示であります)											

年 月	平成 29 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	458	412	521	469	488	449						
外国為替取引高 (単位：百万通貨単位)	95,875	77,214	75,386	63,192	72,786	82,184						
外国為替取引口座数 (単位：口座)	292,553	294,472	296,861	298,467	300,139	301,557						
外国為替取引預り証拠金 (単位：百万円)	60,221	60,814	60,325	59,995	61,529	62,091						
一般顧客	49,392	49,446	49,784	50,108	50,819	51,353						
金融法人 (B to B)	10,828	11,368	10,541	9,886	10,709	10,737						
マネバカード口座数 (単位：口座)	(非開示)		73,733	77,503	81,189	85,019						

- (注) 1. 外国為替取引高は、顧客との相対取引による通貨毎の取引高を原通貨単位のまま合計したものであり、円換算は行っておりません。
 2. 外国為替取引口座数、マネバカード口座数及び外国為替取引預り証拠金は、それぞれ月末時点の口座数及び残高であります。
 3. 平成23年8月より差金決済取引 (CFD) の取扱いを開始しており、CFDにおける預り証拠金、取引高（原取引単位を米ドルに換算）及びこれに伴うトレーディング収益はそれぞれ「外国為替取引預り証拠金」、「外国為替取引高」及び「営業収益」に含めて表示しております。
 4. 外国為替取引預り証拠金は、一般顧客からの取引によるものとB to B取引先である金融法人からの取引によるものを区分して表示しております。

< 6月次の概況 >

6月の外国為替市場は、米ドル／円については、1ドル=110円台後半で取引が始まり、2日に発表された米国雇用統計の結果が予想を下回ったこと等からドルが売られ、6日から7日にかけて一時109円台前半をつけたものの、8日の英国総選挙において与党が議席数を減らしながらも政権交代には至らなかったことからドルは買い戻されました。その後、米国経済指標の弱さ等から14日には108円台後半をつけるなど、ドルは弱含みで推移しましたが、16日の日銀金融政策決定会合において緩和姿勢の継続が示されると円売りの流れとなり、112円台半ばで月末を迎えました。一方、米ドル／円以外の主要な取扱い通貨である欧州・オセアニア通貨についても、総選挙のあった英ポンドを除き米ドル／円と同様に値動きに乏しい相場推移となり、米ドル／円を含めた全体としての変動率は平成27年11月以来の低い水準となりました。

このような状況の中、外国為替取引高は、主要通貨ペアのスプレッドを縮小したこともあり、前月比13%増加の821億通貨単位となりました。一方、営業収益は、スプレッド縮小による収益率の低下に加え、前月高い水準となったシステム子会社の売上高の反動減等があったことから前月比8%減少の449百万円となりました。また、顧客基盤については、外国為替取引口座数は前月比1,418口座増加の301,557口座、マネパカード口座数は前月比3,830口座増加の85,019口座と、外国為替相場の変動率の低下等の影響により増加ペースが低下した一方、外国為替取引預り証拠金は、前月比562百万円増加の62,091百万円と堅調に推移しました。

以 上